

審議会委員を募集します

都市計画審議会委員

募集人員 2人程度
応募資格 市内在住でまちづくりに関して意欲のある20歳以上の方
任期 9月1日から2年間
報酬 会議1回につき8,100円
申し込み・詳細 5月31日(月)までに応募申込書にまちづくりに関する意見(400~800字)住所、氏名、年齢、電話番号、職業などを明記し、直接または郵送(必着)で〒053 8722 旭町4丁目5番6号 まちづくり推進課(市役所8階) ☎32-6054

市民文化芸術審議会委員

募集人員 若干名
応募資格 文化芸術に興味のある18歳以上の方(高校生、市議会議員、常勤の市職員を除く)
任期 6月11日~平成24年6月10日
報酬 会議1回につき8,100円(会議は年2回程度)
申し込み・詳細 5月18日(火)までに住所、氏名、性別、年齢、電話番号、職業、応募動機(400字程度)、市の審議会や委員会などの委員経験者はその名称と期間を記入し、直接または郵送(必着)で〒053 0018 旭町4丁目4番9号 文化振興課(市役所第2庁舎) ☎32-6752

ハスカップレディ募集

若小牧市を市内外にPRする親善大使「ハスカップレディ」になって、一年間活躍してみませんか。選ばれた方には旅行クーポンなどの副賞を用意しています
募集人員 2人
応募資格 ●18歳以上の女性(高校生と工業高等専門学校3年生以下を除く) ●市民または、市内の事業所や学校に通勤・通学している方 ●一年間各種行事(平日もあり)に参加できる方



応募方法 本人または推薦者が応募用紙に必要事項を記入し、サービスのカラー写真(全身)を添えて、5月20日(木)から6月17日(木)までに、港まつり実行委員会事務局へ持参または郵送(消印有効)
応募用紙配布 市内各公共施設、観光案内所(JR若小牧駅)、市ホームページ(若小牧観光情報)
審査 書類審査後に二次審査(面接)を行います
応募先・詳細 〒053 0021 若草町3丁目3番8号 市民活動センター1階 港まつり実行委員会事務局 ☎(33)2233 http://www.ci.tomakomai.hokkaido.jp/から若小牧観光情報をご覧ください

パブリックコメントを実施します

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/ から市民参加のページへ

介護保険サービス利用者負担額軽減事業について

介護保険サービス利用者負担額軽減事業実施要綱(案)についての意見を募集します
資料の閲覧 介護福祉課(市役所1階4番窓口) 勇弘・のぞみ出張所、駅前証明取扱所、各コミセン、植苗ファミリーセンター、高齢者福祉センター、市民活動センター、ホームページ
募集期間・意見の提出・詳細 5月10日(月)から6月9日(火)までにホームページのパブリックコメント入力フォームまたは意見書に住所、氏名、電話番号、意見を記入し、直接または郵送(消印有効)ファクス、Eメールで 〒053 8722 旭町4丁目5番6号 介護福祉課 ☎32 6342 ☎31 4526
✉ kaigo@city.tomakomai.hokkaido.jp



市長コラム

若小牧市長 岩倉博文

「チャレンジの季節「春」」

春は出会いの季節であるとともに、別れの季節でもあります。市役所においても89人が退職し、新たに40人が職員となりました。市役所のみならず、社会のさまざまな場面で、出会いと別れが繰り返されたいことと思えます。
退職された方も新たな人生のスタートであるとともに、新人の方も新たなスタートであり、春は人生のさまざまな場面に新たなチャレンジがあると考えます。
人生においては、さまざまな出会いと別れが繰り返されます。人は出会いと別れを繰り返して成長していくわけですが、その中には「まち」との出会いや別れもあると思います。転出される方には、若小牧が「ふるさと」と感じてもらえるように、転入された方には、若小牧の躍動感を感じ、そして、この若小牧でさまざまなことにチャレンジできるように、環境づくりに努めたいと考えています。
私の市長としての任期は、最後の16クールの入り、最終クールは特別な気合を持ち最後を締めくくりたいと思っています。私自身も最後までチャレンジ精神を持ち、一人でも多くの市民に愛される「チャレンジできる若小牧」を目指します。



第15回市議会定例会

詳細 議会事務局 ☎32 6785

平成22年度予算総額 1,257億3,059万円が可決
(一般会計予算は712億100万円、特別・企業会計予算は545億2,959万円)

第15回市議会定例会は2月26日(金)から3月19日(金)まで開かれ、報告11件、陳情1件、議案41件、意見書2件などの審議が行われ、「平成22年度各会計予算案」などが可決されました。
「財政健全化」「行政改革」「市民自治の推進」の基本政策を掲げ、今年度の重点施策、企業誘致、「景気・雇用対策」、「中心市街地活性化」、「危機管理」、「福祉」、「環境」、「教育」、若小牧中央インターチェンジ」と総合計画の5つのまちづくりの目標に沿って今年度の主要施策を掲げ、6党派6人の議員が代表質問した市長の市政方針および、教育長の教育行政方針に対し、一般会派6人の議員が代表質問に立ち、財政健全化計画、行政改革推進計画、景気・雇用対策、一般廃棄物処理基本計画、空港行政、小中学校規模適正化方針、新第1学校給食共同調理場、若小牧中央インターチェンジ、職業訓練センターなどについて論議が行われました。
また、各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、まちなか再生総合プロジェクト素案、次世代育成支援策推進行動計画(後期)、一般廃棄物処理基本計画案、第1学校給食共同調理場管理運営案、日新団地建替事業基本構想案、在日米軍再編に伴う米軍機訓練移転などの質疑が行われました。今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。



報告

厚生委員会に付託された請願1件と文教経済委員会に付託された陳情1件の審査結果が報告され、報告とおり決定されました。
また、強風で市施設の屋根部材が飛散したことによる車両の物損事故の賠償額の決定、漏水での道路陥没に車両が落下したことによる人身および物損事故の賠償額の決定、除雪苦情パトロールにおける市有自動車の物損事故による賠償額の決定についての報告が行われました。

議案

【若小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任】
任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任について、小川和紀氏、石山孝之氏の再任と新たに吉川久美子氏の選任に同意しました。
【平成21年度補正予算案および関連議案】
21年度補正予算案は、一般会計が、未執行予算額の調整などで11億7千95万3千円の減額、22年9月までの廃プラスチック類資源化処理業務委託料や早期発注による景気浮揚対策などのための債務負担行為が2億5千118万8千円などが可決されました。また、特別会計・企業会計では、国民健康保険と介護保険の増員に伴う給料の増、未執行予算額の調整などで5億9千94万8千円の増額が原案とあり可決されました。

【平成22年度予算案および関連議案】
平成22年度予算案は、一般会計および企業会計予算審査特別委員会に審査が付託され、一般会計は賛成多数で、企業会計は14会計全て全会一致で、いずれも委員報告と原案可決されました。また、国民健康保険事業には、個別証による資格証明書の発行に当たっては、きめ細かな相談を行うべきとの要望意見が付されました。これにより22年度一般会計予算総額は、712億100万円、また国民健康保険事業など7特別会計の総額は、305億80万1千円、水道事業など7企業会計の総額は、240億2千87万9千円となりました。また、関連議案として一般会計予算審査特別委員会に審査が付託された職員定数の増減員のための「若小牧市職員定数条例」、給料月額を減額する措置の延長のための「若小牧市特別職の職員の給与に関する条例」及び若小牧市教育委員

額、22年9月までの廃プラスチック類資源化処理業務委託料や早期発注による景気浮揚対策などのための債務負担行為が2億5千118万8千円などが可決されました。また、特別会計・企業会計では、国民健康保険と介護保険の増員に伴う給料の増、未執行予算額の調整などで5億9千94万8千円の増額が原案とあり可決されました。
【平成22年度予算案および関連議案】
平成22年度予算案は、一般会計および企業会計予算審査特別委員会に審査が付託され、一般会計は賛成多数で、企業会計は14会計全て全会一致で、いずれも委員報告と原案可決されました。また、国民健康保険事業には、個別証による資格証明書の発行に当たっては、きめ細かな相談を行うべきとの要望意見が付されました。これにより22年度一般会計予算総額は、712億100万円、また国民健康保険事業など7特別会計の総額は、305億80万1千円、水道事業など7企業会計の総額は、240億2千87万9千円となりました。また、関連議案として一般会計予算審査特別委員会に審査が付託された職員定数の増減員のための「若小牧市職員定数条例」、給料月額を減額する措置の延長のための「若小牧市特別職の職員の給与に関する条例」及び若小牧市教育委員

22年度一般会計の主な新規事業
国道36号若小牧電線共同溝事業、文書事務適正化事業、コミュニティセンター整備事業(再編交付金事業)、バスポート発給事業、まちなか再生総合プロジェクト事業、住居表示実施基準検討事業、国勢調査等周期統計調査費、生活保護電算システム拡張事業、アスベスト対策費、ヒブワクチン接種補助事業、統計処理システム更新事業、053(ゼロロコミ)推進事業、微量PCB汚染電気機器把握事業、若小牧駅自由通路エレベーター補修工事、小学校用教科用図書採択事業、沼ノ端小学校校舎温風暖房機改修設計費、植苗中学校校舎根・便所改修工事(再編交付金事業)、啓北中学校校舎耐力度調査、勇弘公民館改修

会教育長の給与等に関する条例、「若小牧市一般職の職員の給与に関する条例」、月60時間を超える時間外勤務手当の支給割合の引き上げと時間外勤務代替休暇新設のための「若小牧市一般職の職員の給与に関する条例」及び若小牧市一般職の職員に関する条例の一部改正については全会一致で、委員長報告と原案可決されました。企業会計予算審査特別委員会に審査が付託された「若小牧市自動車運送事業経営健全化計画の策定については」は全会一致で、委員長報告と原案可決されました。
【平成22年度一般会計の主な新規事業】
国道36号若小牧電線共同溝事業、文書事務適正化事業、コミュニティセンター整備事業(再編交付金事業)、バスポート発給事業、まちなか再生総合プロジェクト事業、住居表示実施基準検討事業、国勢調査等周期統計調査費、生活保護電算システム拡張事業、アスベスト対策費、ヒブワクチン接種補助事業、統計処理システム更新事業、053(ゼロロコミ)推進事業、微量PCB汚染電気機器把握事業、若小牧駅自由通路エレベーター補修工事、小学校用教科用図書採択事業、沼ノ端小学校校舎温風暖房機改修設計費、植苗中学校校舎根・便所改修工事(再編交付金事業)、啓北中学校校舎耐力度調査、勇弘公民館改修

諮問

定数増に伴う人権擁護委員候補者の推薦について、生田目克彦氏を推薦することに同意しました。

請願・陳情

《今議会に提出された案件》(カッコ内は付託された委員会)
趣旨採択 ●季節労働者の失業給付を90日分にし、国の季節労働者対策の強化を求める要望意見書提出に関する陳情(文教経済委員会)
《前回までに提出された案件》(カッコ内は付託された委員会)
趣旨採択 ●子育て支援生活施設設置に関する請願(厚生委員会)
継続審査 ●肺炎球菌ワクチンの公費助成を求める陳情(厚生委員会)

意見書

「季節労働者の失業給付を90日分にし、季節労働者対策の強化を求める要望意見書」、「独立行政法人雇用・能力開発機構が設置する若小牧地域職業訓練センターの機能存続に関する要望意見書」の2件が原案とあり可決され関係機関に提出されました。